



OSAKA JAPAN

SUITA ESAKA ROTARY CLUB

CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日/1990.2.27
事務所/〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場/新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
会長:八橋志夫 幹事:木元良三 会報委員長:飛田昭男

◇ 2009年3月31日 第901回例会(第900号) ◇

◎ 本日の例会 ◎

今週の歌 「我等の生業」

卓話 「CO₂排出権の売買について」

今村啓志 会員

「最近思うこと」

東秀夫 会員

◎ 次回例会のお知らせ(4月8日) ◎

移動例会

「GSEフランスチームを歓迎して」

於:京都嵐山辨慶

前回〔3月24日〕例会記録

来客

- 桑田真澄様(卓話者・元プロ野球選手)
- 毛利征一郎君(吹田西)
- 阪本勝彦君(〃)
- 阿部吉秀君(〃)
- 紙谷幸弘君(〃)
- 清水大吾君(〃)
- 勝寛君(〃)
- 石崎克弘君(〃)
- 永田昌範君(〃)
- 家村武志君(〃)
- 北木平八郎君(大阪梅田東)

会員ご家族様 11名

会長の時間 八橋 会長

みなさんこんにちは!

吹田西RCの毛利会長、阪本幹事はじめ、吹田西

出席報告 北村 会員

【3月24日】

在籍会員 40名(内出席規定適用免除者 9名)

出席会員 33名(内出席規定適用免除者 6名)

ホームクラブ出席率 89.19%

3月3日のMUを含む出席率 97.22%

RCの方々どうもありがとうございます。またたくさんの方々のご来場頂きありがとうございます。

本日は内田会員のご紹介による、元プロ野球選手の桑田真澄さんの講演が予定されています。みなさまご承知のように桑田さんは早稲田大学大学院に入学され、今最高に多忙な方です。桑田さんにお時間を頂戴してお話を少し聞かせて頂きましたが、素晴らしい人間性にふれることができました。

野球がものすごく好きなんです。アクシデントに負けることなくプロセスを大事にされ、野球に感謝の気持ちをもって、恩返しを意識が感じられました。まさにロータリーで言うところの奉仕の精神をお持ちです。講演を楽しみながら、勉強して下さい。ご承知のように輝かしい経歴をお持ちですが、それ以上に今日は桑田真澄さんの人間性にふれて下さい。

幹事報告 木元 幹事

◎本日の卓話について、注意事項があります。写真撮影は、クラブ週報記録用のみ開始5分以内に限り許可されています。そのほかの撮影はご遠慮下さい。携帯カメラでの撮影・録音等全てご遠慮下さい。厳守して下さい。ご協力よろしくお願ひします。

◎3月31日に4月度定例理事会を開催します。理事の方、宜しくお願ひします。

ニコニコ箱

北木平八郎君(大阪梅田東) お世話になります。
 速見 会員 結婚祝の品有難うございました。
 今村 会員 桑田さんをお迎えして。
 木元 会員 桑田さん本日宜しくお願ひします。
 西山 会員 例会欠席のおわびを申し上げます。
 飛田 会員 前回欠席のおわび。

内田 会員 桑田さん本日はどうぞよろしく
 お願いいたします。
 和田 会員 連続欠席のお詫び。
 八橋 会員 桑田さんをお迎えして!
 本日分 47,000円
 累計 1,030,140円

役員・理事・委員会一覧表(2009~2010年度)

*会長：渡辺忠雄 *会長エレクト：水谷善博 *副会長：庄瀬 寛 *幹事：西本健二
 *会計：西山俊明 *SAA：延 秀恵 会計監事：北山陽一
 ◎クラブ運営：今村啓志 ◎奉仕活動：金馬隆仁 ◎広報：橋本 豊

*印は役員、◎は理事

委員会名	委員長	小委員会	小委員長	委員
クラブ運営委員会	今村 啓志 副委員長 延 秀恵	S.A.A 親睦活動 プログラム 会報 出席	延 秀恵 東 秀夫 新井性哲 速見 憲 速見 憲	西村義博 大森洋子 田畑 勉 北村康栄 長澤義雄 田中茂晴 山崎睦治 成松重人 栢本淑子 赤尾 進 榎谷信彰 庄瀬 寛 木元良三 榎谷信彰 庄瀬 寛 木元良三
奉仕活動委員会 職業奉仕・社会 奉仕・国際奉仕 (米山・ロータリー財団)	金馬隆仁 副委員長 大井 清 飛田昭男 内田 正			米谷正夫 芳賀 洋 堀田 稔 渡邊 眞 西上博幸 寺井正昭 小谷敬二
広報委員会 記録広報・会員増 強・ロータリー情報	橋本 豊 副委員長 北山陽一			和田貞雄 田口長兵衛 長島 寛 八橋志夫 杉本全司 西山俊明
友好クラブ委員会 委員長 今村 啓志 副委員長 西本 健二 委員 水谷善博 小谷敬二 新井性哲 成松重人				
第2660地区 地区研修委員会 委員 西上博幸 第2660地区 青少年活動委員会 委員 金馬隆仁				

[卓話]

「試練が人を磨く」(3月24日・第900回)

元プロ野球選手 桑田 真澄様

(内田会員紹介)



皆さん、こんにちは。大阪ということで阪神ファンの方が沢山おられるかと思えます。私は23年間プロ野球界でプレーをさせて頂きました。高校時代はPL学園でプレーし、その際には叱咤激励、温かいご支援を頂いたことに心より感謝申し上げます。

お話させて頂く中で、随時個人的なことでありますが質問を入れて、正解の方には用意していますサイン色紙をもらって頂ければと思っています。

僕は2才から野球を始め、今年41才になりますが野球だけの人生で、現役時代は勝負の連続で、昔を振り返ることもなくやってきました。そして昨年引退し、昔を振り返る時間を持てるようになったのは良かったと思っています。甲子園での20勝、ホームランも沢山打たせて頂き、ジャイアンツ時代は日本一、記録やタイトルを随分頂きました。「そんなに凄かったか」と振り返りますと、頭をよぎるのは挫折したことばかりです。挫折の連続の中から何を考えてどう行動したのか、自分の人生哲学といえますか、人生観というものをお話したいと思っています。

僕には大事にしている言葉が沢山あります。試練という言葉が大好きです。試練にはマイナスイメージがありますが、僕の場合は字の如く「練習して自分を試す。練習して鍛錬して試合で自分を試す」が本当の試練であり、試練=挑戦、挫折の繰り返しの中で出会った試練という言葉をお大事にしています。

プロ野球という世界、一球一打のミスで結果がガラッと変わってしまう厳しい世界、弱肉強食であり、勝利至上主義であり、競争社会、結果が全て、残酷で非情な世界だと思います。その中で自分の哲学、人生観、野球観というものがかんたん作り上げられてきました。まずは試練、そして努力、世の中のもの全てに光があれば陰があり、表があれば裏があつて外があれば内があるように、努力にも表と裏があることを意識して生きてきました。僕は4月1日生まれ、同級生には、ほぼ1才年上の4月2日生まれの人もあります。小学校に

入学して初めてのテストに書いたのは名前だけ、問題が一切分からず、超落ちこぼれ、それでも野球だけは一番でした。小学校3年生の時にソフトボールチームのテストを受けて、いきなり6年生のAチーム合流で、初めて縦社会を経験しました。6年生の中で3年生は僕一人、雑用をこなし、体力の差があるので練習も大変です。プロ野球選手が夢だったので、これぐらい乗り越えないとプロ野球選手にはなれないという思いで苦痛ではありませんでした。そして監督が休み日には何が起こるのか、先輩たちのイジメ、耐えようとしたのですが、頑張りきれなくて結局は辞めてしまいました。

学校では落ちこれ、唯一の武器である野球も挫折し、毎日喧嘩ばかりしている小学生でした。中学入学前、母親に「人生、このままでいいんか。何か目標を立てて、それに向かって頑張ったらどう」と言われ、立てた目標はPL学園入学です。「甲子園で優勝し、早稲田に行って、ジャイアンツにエースになる」「PL学園も勉強しないと入れないよ。早稲田はもっと難しいよ」「大丈夫や、特待生がある」「抜群に上手くないと採ってもらえないよ」と言われ、野球を辞めていた僕は抜群に上手いというよりは普通の選手になっていました。

中学生になって初めて家で机に向かい、授業中も先生の話を聞きました。最初のテスト、230人中220番、この時から僕の人生が変わったように思います。「やったらできる」と思ってしまって、順位が上がると嬉しくて楽しくて、途中からは数字よりもっと楽しいことを見つけました。それは努力することです。クラスの秀才にコツを聞きながら、勉強の方法を見つけ、実行することがたまたま楽しく、野球部の朝練、家に帰ったら9時、10時、毎日30分から1時間勉強しました。僕の努力は短時間集中型、毎日の積み重ね、結果がついてきます。勉強が好調ですと野球も順調で、1年生の夏にエース番号を頂いて、2年生の秋にはPL学園から特待生の話も頂きました。生徒会長もやりましたし、野球でも全大会敵なし、PL学園、早稲田、巨人に手が届きそうな勢いです。人生ってこんなに楽しいのか、自信満々でPL学園に入学しました。そこである男との出会いがありました。

清原君です。「君達が3年生になった時、甲子園で優勝してもらいたい」ということで、入学式前に顔合わせがあり、滅茶苦茶大きくてびっくりです。早速練習に入り、清原君は10本中8本が場外、見たこともない打球で果てしなく飛んでいくという感じでした。ノックを受けても上手く、ピッチングも凄いいボールを投げます。いきなりのコンプレックス、「俺は小さい、俺なんかPLに入ってはいけない…」とマイナス志向です。入学後、同級生、先輩も大きくて上手く、「俺はダメだ」と、自信満々だったのが、落ち込んでしまって、チャ

ンスをもらっても打たれてばかりで通用しない。「桑田は高校では通用しない」と言われました。PL学園は寮生活ですので、ホームシックもあり、母親に「転校したい」と相談、「俺には無理」と泣きつきました。母は「目標にしていた高校に入れたんでしょ。レギュラーに入れなくてもいいから、最後までやり通しなさい。あんたのペースでいいじゃない。最後に何が起こるか分からないよ。諦めちゃダメ」の言葉が僕を刺激したように思います。人と比べるのをやめて、自分のベストを尽くしていこう、俺には努力しかないと思いました。野球にも表の努力と裏の努力があります。挫折の後に見つけたのが裏の努力、蔭の努力、それはトイレ掃除、雑草取り、ゴミ拾い、挨拶と返事を大きな声ですること、それだけのことです。それも短期集中で、人に見つからないように6時起床で5分だけやりました。体力も技術も必要ありません。こんなことをやっても野球は上手くならないけれど、これをやり始めてから変わってきました。チャンスをもってマウンドに立ったら欲が出ます。結果を残したいという思いが強く、打たれるものの守備のお蔭でツーアウト、フォアボールが続いてツーアウト満塁、最後は満塁ホームランかという当たり、風が吹いてファールです。そして「0」という最高の結果がスコアボードにのりました。打席に立ったらホームラン、実力は何一つ変わっていないのに、目に見えない力が僕の背中をポンと押してくれる、どんどん良い方向に変わっていく、そうなると思えない自信となって「俺ってやれるんじゃないかな」から「俺はやれるんだ」に変わって行って、プロ野球に入っても表と裏の努力を大切にやってきました。

次に大事にしているのは、本物にふれることです。この強い思いで、40才前にアメリカに挑戦しました。「わざわざアメリカに恥をさらしに行くなよ」と言われましたが、それは違います。僕は自分の目で見て、ふれてみたかっただけ、本物にふれないとダメです。アメリカの野球のマウンドはどういう感じなのか、どんな匂いがするのか、全て自分の目で見てふれてみたい。自分の足で歩いてみたいという思いがありました。本物にふれてみるということで6人の方にお手伝い頂けますか。高校1年生の時に甲子園で優勝した時のグローブ、僕の努力と涙の結晶です。メジャーでデビューし、ヤンキースタジアムで投げた時のグローブ、PL学園のユニフォーム、東京ドームで投げた時のユニフォーム、パイレーツのユニフォーム、最後は清原君のユニフォーム、こんなに大きいです。よく見てふれてみて下さい。お席に持って行って頂いて、皆さんで見て頂けたらと思います。それでは質問があれば受け付けます。

[質疑応答]

- Q) 私は薬剤士でお薬のことが専門です。お体にはご留意され、生活習慣病とは関係ないと思いますが、健康のためのサプリメント、或いは気をつけて食べておられるものはありますか。
- A) モットーはバランスです。体調を崩すと、その原因を考え、睡眠不足か、栄養が足りなかったのか、どういうふうにするかいいのかを考えて対処しています。サプリメントも少しずつ飲んでおり、外食の機会が多いので家では粗食です。納豆、ジャコ、焼き魚などを食べるようにしています。
- Q) ご本を読ませて頂きましたが、野球と関係のなさそうなことを何ヵ月もされたようで、何故それを続けることができたのですか。
- A) 僕には野球しかなく、目標を立てていたので、達成のためのプロセスが大事だと思っています。そのプロセスも苦しい中でも楽しみながら、達成した時には、有難いという感謝の気持ちになります。有難いは難があって、それを乗り越えた時に初めて有難いという気持ちになると思います。
- Q) 僕もプロ野球選手を目指しています。中学の時の自主練のメニューを聞かせてください。
- A) 僕の場合、素振り50回を毎日やりました。僕に優れているところがあるとすると、「俺はやるんだ」と決めたら、毎日毎日コツコツとやったことです。たまに休みの日を作って、その日はグローブもバットも我慢して絶対にさわらない、次の日からコツコツとやる。中学生は週に一度ぐらい休んで、6日間は素振り50回を毎日やってみてください。1,000回素振りをしたら80%の振りで1,000回することになり、80%を脳と体が覚えてしまって、試合で80%の振りしかできなくなります。50回であれば全力で振りますので、それを脳も神経も筋肉も覚えていて、試合で生きてきます。ピッチングもそうです。現役時代、毎日シャドーピッチングを50回やりました。中学生だったら全力で30回、これが本当の努力だと僕は思っています。
- Q) 桑田選手には神風がよく吹くようですね。
- A) 色々な素晴らしい神様がおられると思いますが、僕が信じているのは大自然です。雄大で果てしなく、人間の僕たちが少しでも近づけるように努力したいと思っています。野球をやっている時は野球の神様に恥じないプレー、行いをし、努力は野球の神様に通じると思ってやってきました。一度しかない人生これからも頑張っていきたいと思っています。今日は子供さんにも来て頂いて、彼らがより素晴らしい人生を送れるように、背中を押してあげられる大人でありたいと思っています。本日は有難うございました。